



愛と健康の

# かけはし

No.27



編集・発行 情報委員会

神戸朝日病院

住所：神戸市長田区房王寺町3丁目5-25

電話：(078) 612-5151

URL: <http://www.kobe-asahi-hp.com>

## 診療科目

- 内科
- 小児科
- 外科
- 整形外科
- 消化器科
- 循環器科
- 呼吸器科
- 神経内科
- 放射線科
- リハビリテーション科
- 肛門科

## 専門外来

- 乳腺外来
- 糖尿病外来
- 人工透析
- 医療相談
- 栄養相談
- 薬剤相談
- 人間ドック
- 健康診断

## 診療時間

【午前診・月～土】  
受付 8:00～12:00  
診察 9:00～

【夜間診・月～金】  
受付 17:00～18:30  
診察 17:30～

※ただし急病者については時間制限なく診療いたします。

- 日本医療機能評価機構認定病院
- 日本肝臓学会認定施設
- 日本消化器病学会認定施設
- 日本消化器内視鏡学会認定施設
- 日本内科学会認定教育関連病院
- 臨床研修病院指定
- 日本医療薬学会研修施設

●このたび平成19年4月1日付で副院長の職を務めさせていただくことになりました。数ある先輩方の後をつぎ、院長を助ける立場であるこのような重職を、私のような若輩者が務める事ができるのか不安がある反面、若さゆえにがんばれること、挑戦できる事があるのではないかと意欲を燃やしているところです。

●大学病院で内視鏡ばかりやっていた私が、専門を活かしながら一般内科を経験したくて、当院で勤務し始めたのは平成11年4月のことです。それ以来必要に迫られ、神戸大学の透析室に勉強しに行かせていただいたり、緩和医療に興味を持ち、韓国の釜山へ緩和医療について看護師とともに発表しに行かせていただいたりしました。最近ではNST(栄養サポートチーム)に魅力を感じ、チーム医療で病院を変えることができるのではないかと活動させていただいています。

●約150床の当院が誇れるものは、日本消化器病学会、日本肝臓学会、日本消化器内視鏡学会の学会の認定施設であるだけでなく、外科学会関連施設、内科学会認定教育関連病院であることにより臨床研修指定病院であることです。

●現在、地方の病院では医師不足問題を生じている臨床研修医制度ですが、当院においてはかなりの好影響をもたらしていると感じます。

●この制度が始まった平成16年から毎年途絶えることなく、新卒の研修医が当院を希望し赴任しています。私たちが中堅の医師にとつて若い医師を育てるということとは大きな刺激であり、当然質の高い医療が提供できるよう日々努力し、その姿を研修医にもみせなければという意気込みが生まれます。

●私は、今も毎週研修医とともに2次救急輪番日の当直を行っておりますが、最近かなりの変化を感じています。

# ごあいさつ

副院長 安藤健治



研修医をまじえた症例検討会も多く開催されています。

●それぞれの病院で当直体制が不十分である事が影響していると思われるますが、救急隊が救急患者様の搬送を断られるケースが多く、10近くの病院で搬送依頼を断られた挙句に当院へ運ばれてくる患者様が見受けられることです。

●当院のような地域(急性期)病院は24時間いつでも診てもらえる、入院が可能であるということが大切であり、そのような態勢である事が患者様に安心感を与え、近隣の開業医の先生方にも信頼していただけると思っています。

●この西神戸の地域中核病院としての医療を担っていただけるよう、微力ではありますが、努力していく所存です。よろしくお願い申し上げます。



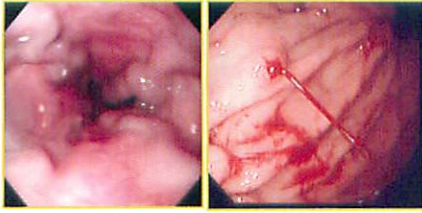
# 肝硬変治療の進歩

日本肝臓学会 肝臓専門医 院長 金守良



■日本における4万5千人の肝臓病死のうち肝臓は約3万5千人です。消化管出血、肝不全などによる肝硬変死は年間1万人程度で依然として肝硬変に対する対策は重要です。

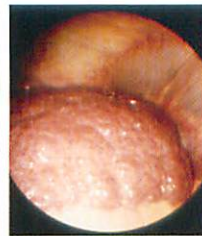
## ●食道静脈瘤



・肝硬変になると、門脈という太い血管の血液の流れが悪くなり、食道や胃に、こつこつとした静脈瘤（こぶ）ができやす。時に血管が破れて大出血を起こします。

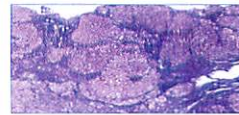
## ●肝硬変

【腹腔鏡】



肝臓の表面にはこつこつした結節が多数認められます。

【病理組織】



肝生検で採取した組織を特殊な染色をして顕微鏡で見ると、線維が増えているのがわかります。

肝硬変の原因の6割はC型肝炎、2割はB型肝炎、残りはアルコールなどによるものです。

■慢性肝炎に対するインターフェロン治療の進歩、肝臓に対するラジオ波治療などの普及などと同様、肝硬変に対する治療も大きな進歩がみられています。

■その一つは栄養治療の進歩です。かつて70年代まで提唱されていた高蛋白、高カロリー、高ビタミン食は見直され、炭水化物、蛋白質、脂肪、ビタミンなどのバランスのとれた食事が重要となってきました。その背景に肝硬変患者の中にカロリー摂取過剰による肥満や糖尿病を合併する人が少なくなく、そのことが発癌のリスクを高め予後の悪化につながっているからです。

■かつて肝臓病にすすめられていたしじみやレバーなどの鉄の多い食事も制限する方が肝機能の改善によいこともわかってきました。

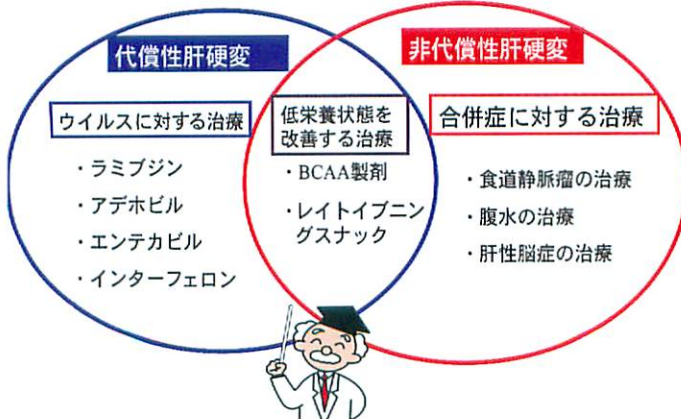
■栄養治療の進歩としてアミノ酸製剤の一つである分岐鎖アミノ酸(BCAA)製剤の補充が栄養状態や脳症の改善につながることもわかってきました。又、過度の安静は筋力の低下、ひいてはアンモニアの代謝(アンモニアが高いと意識混濁、見当識障害など

## 肝硬変は状態によって大きく2つに分けられます

- 代償性肝硬変 (だいしょうせい)  
まだ肝臓が機能を十分に果たせる状態
- 非代償性肝硬変 (ひだいしょうせい)  
肝臓の機能が低下して腹水、浮腫、黄疸、脳症などを認める状態



## 肝硬変の最新治療



## 腹水の治療

一般的治療	安静臥床	
	食事療法	塩分制限2~5 g/日 水分摂取制限1L以下 (血清ナトリウム濃度130 mEq/L 以下の場合)
薬物療法	アルブミン補充	血清アルブミン濃度を2.5 g/dL以上に保つように、アルブミン製剤を10~25 g/日、静注
	利尿薬	抗アルドステロン薬 ループ利尿薬
難治性腹水への対策	腹水穿刺排液+アルブミン静注 腹水濾過濃縮再静注 腹膜頸静脈シャント 経頸静脈的肝内門脈静脈短絡術 (TIPS)	



# 研修医のご紹介

今年も、2名の研修医が着任しています。

お二人とも、他の大学を卒業して、  
神戸大学の卒業研修プログラムを選択され、  
神戸大学の協力型研修施設である当院で1年間、  
研修を受けることになりました。  
よろしくお祈りします。



## 質問

1. この病院での研修を決めた1番のポイントは何ですか。
2. 当院の印象はいかがですか？
3. ご出身はどこですか？
4. 今、夢中になっていること。
5. 気分転換法は何ですか？
6. 宝くじで1億円が大当たり！ 何に使われますか？



たなか だいすけ  
**田中 大輔 先生**

2007年3月 高知大学医学部卒業  
神戸大学医学部の卒業  
臨床研修の1年目で、4月2日から  
勤務しています。

1. 大学の先輩である土井先生が一昨年研修を受けられた病院だったからです。
2. 元気な病院!というのが一番の印象です。
3. 大分県出身で、大学は高知でした。関西は初めてです。
4. 研修です!
5. ぐっすり寝ることです。
6. 美味しいものを食べ歩きます。



もとおか まゆ  
**本岡 麻由 先生**

2007年3月 香川大学医学部卒業  
神戸大学医学部の卒業  
臨床研修の1年目で、4月2日から  
勤務しています。

1. 実際に手技がいろいろできるところです。
2. アットホームだと思いました。
3. 神戸市西区です。
4. 研修です。
5. 三宮にショッピング、甘いものを食べる などなど。
6. 欲しい物をたくさん買ってあとは貯金します!

## ビタミンたっぷり!

## 春のサラダ

栄養科 威徳 由香

菜の花は、栄養価の高い緑黄色野菜です。βカロチンやビタミンB1・B2、ビタミンC、鉄、カルシウム、カリウム、食物繊維などの豊富な栄養素をバランスよく含んでいます。カロチンやビタミンCは免疫力を高め、がん予防や風邪の予防に効果が期待できるとともに、美肌効果もあります。

春に収穫する春キャベツは、みずみずしくやわらかいので、サラダなどの生食に適しています。ビタミンCを豊富に含み、大きめの葉1枚で1日の必要量の約7割を摂取することができます。

梅のさわやかな酸味のドレッシングで、ビタミンたっぷりの春のサラダです。

## 春のゆで野菜サラダ(梅ドレッシング)

### 材料 (2人分)

- 菜の花 …… 1/2束
- 春キャベツ …… 2枚
- 人参 …… 10g

### ～梅ドレッシング～

- だしの素 …… 0.5g
- 水 …… 大さじ1.5
- 梅干 …… 1個
- 濃口醤油 …… 大さじ1
- 酢 …… 大さじ1
- 砂糖 …… 小さじ1
- サラダ油 …… 大さじ1.5

●1人分：エネルギー 120kcal  
塩分 2g



### 作り方

- ① 野菜を食べやすい大きさに切り、さっとゆでる。
- ② だしの素を水に溶かし、種を取り除き粗みじんにした梅肉、醤油、酢、砂糖をボウルに入れて混ぜ合わせ、サラダ油を少しずつかき混ぜながら加える。
- ③ ①の野菜を皿に盛り、②のドレッシングを上からかける。







# あさひおりえんてーりんぐ

## Spot 12

このコーナーは、スタッフが自分達の部署を紹介するコーナーです。次にどの部署を紹介するかは自由です。ぐるっと回れば、神戸朝日病院のことがよくわかっていただけたと思います。

### 医事課は大きくわけて3つの仕事をしています。

- 受付** ... 外来事務・入院事務
- 請求** ... 保険請求業務(外来・入院)、事故、労災、介護保険(訪問診療、看護など)
- 統計** ... 日々の集計業務はもちろん、公的機関への報告などの数字は医事課が出しています。



医事課は、現在医事課長、主任1名、副主任2名を含め、常勤、非常勤の職員14名で構成されています。

窓口業務等については、常に患者さまの立場に立ち明るく笑顔を絶やさずに、対応することを心がけています。目配り、気配り、心配りができるよう業務を遂行します。病院に来られた患者さま、ご家族さまに、最初に接する部門ですので、さらに患者さまに安心、信頼していただける対応ができるよう取り組んでいきたいと思ひます。



次は、総務・人事・経理課のみなさん お願いしまーす。



## BOOK GUIDE

地域医療連携室 谷口 美幸

### 「がんを生き抜く実践プログラム」

NHKがんサポートキャンペーン事務局編 NHK出版 1600円

今年4月1日に「がん対策基本法」が施行されました。がんは、昭和56年から日本人の死因の第一位となっています。現在では全死亡数の約30%にあたる30万以上の方々、がんで亡くなっており、3人に1人が、がんで亡くなる時代といえます。

この法律は、がん対策の一層の充実のため、国、地方公共団体の責務を明らかにして、それぞれの都道府県において「がん対策推進計画」の策定や、国(厚生労働省)に「がん対策推進協議会」を置くことを決めたものです。

この法律の施行を受けて、兵庫県でも「ひょうご対がん戦略会議」が設置され、質が高く安心して県民が療養できるがん医療の提供体制を確立し、県内どこに住んでいても、同じ水準のがん医療を受けることができるような取り組みを始めています。

患者さまの苦痛を和らげる緩和ケアチームや医療相談体制の整備など、一定の医療水準の条件を満たす病院として兵庫県が厚生労働省に推薦した都道府県がん診療拠点病院には、兵庫県立がんセンター(旧 県立成人病センター)、地域がん診療連携拠点病院として神戸では、神戸大学医学部附属病院と神戸市立中央市民病院が指定されました。

この本は、ご自身やご家族が「がん」と告知されたときに直面するであろうさまざまな問題に、実際の患者さまや医療関係者が答えてくれる内容になっています。全ての方が、上記の拠点病院で告知や治療を受けるわけではありません。一度説明を受けても、よくわからないことも多いと思ひます。疑問に思ったり、不安になったりした時にそばにあると心強い一冊です。

### 神戸朝日病院における研修生活

鈴木 敦

研修医として、2006年4月にこの神戸朝日病院に来て早1年が経ちました。神戸朝日病院での研修では、医局の先生方はとても話がしやすく、つまらないことでも聞ける雰囲気、指導においても、疑問に思ったことは何でも聞きました。また、病棟では、看護師を始めコメディカルの方々も、実地医師として働くことが初めてで、何もわからない僕に対し、優しく、時には厳しく支えてくれました。一年を通して、あたたかい環境でいろいろなることにどんどんトライできた研修医生活は、医師としての人生の初めとして、自分に最も合っていたと思ひます。そして、何よりも、この一年間がとても楽しかったです。ありがとうございました。



研修の最後に、スタッフに向けて、鈴木先生による「ベッドサイドにおける心電図の読み方」という勉強会が開催されました